

区分	質問内容	回答
学習	3年生のカリキュラム編成はどのようなものか。国公立と私立で分かれるか。	3年生の授業は国公立大学受験を基本とした授業構成となっており、授業中に大学入試レベルの問題演習も行っています。HPにもカリキュラムを掲載しております。国公立クラス、私立クラスなどはありません。 <a href="https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_4/post-4.html">https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_4/post-4.html</a>
学習	進級の判断として、テストの点数以外に他にどのようなものがあるか。	現在、観点別評価を行っており、3つの観点で成績をつけています。どのようなものが評価対象となるかは教科科目により様々ですが、考査の点数のみで成績が決まるわけではありません。大阪府のHPにありますシラバスも合わせてご覧ください。 <a href="https://www.pref.osaka.lg.jp/o180040/kotogakko/syllabus/index.html">https://www.pref.osaka.lg.jp/o180040/kotogakko/syllabus/index.html</a>
学習	土曜講習や平日の講習、補講等はどのように設定されているか。	本校は土曜授業を実施しておりません。また、放課後に定例で行う講習はありません。土曜講習は、休日の学習習慣を身につけて、基礎学力の定着を図ることを目的として希望者のみに実施しています。年間を前後期に分け、3年生は前期5回、後期5回の合計10回、入試に向けた演習を中心に、1・2年生は後期に10回を目安に行っています。平日の補習や講習も決まったものではなく、教科によって適宜、質問会や補習を行っています。放課後に英語、数学、理科を中心として質問にいく生徒もおります。
学習	自習室の環境はどのようなものか。	原則、多目的室と図書室を開放しています。放課後は18時まで（考査期間・午前中授業日等を除く）開放し、自習可能な環境を整えています。
学習	授業で毎回課題が出されるか。また、どのくらいの量・時間で終わるものか。	課題が出る場合もありますが、各授業に対する予習復習も大切にしています。平日の学習時間としては1～2時間くらいを確保している生徒が多いようです。3年生はそれ以上となっています。
学習	授業はどの位のスピードか。（高校のカリキュラムはいつまでに終了するのか？）	授業の進め方については、大阪府のHPにシラバスが掲載されておりますので、そちらをご覧ください。 <a href="https://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/syllabus/index.html">https://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/syllabus/index.html</a>
学習	文理学科の授業スピードは普通科より早いと聞くが、実際どうか。	感じ方は人によっても異なりますが、生徒は皆熱心に授業に取り組んでいます。
学習	勉強と部活動の両立に関してコツやヒントはあるか。	本校は、基本的に1年生の5月まで本格的な部活動への参加はありません。4月当初から、授業の予習復習をしっかりと行う学習習慣を身につけ、学習環境を整えておくことが大切です。中学生のうちから、日々の課題をこなすことに加えて、自分で必要な予習復習を行う姿勢を意識しておくといと思います。
学習	授業形態についてはどのようなようであるか。	講義型、演習型等、教科・科目によって様々です。授業によってはプロジェクターを利用します。また授業中にペアワーク（グループワーク）を取り入れる授業が増えていきます。
学習	習熟度別のクラス分けがあるか。	クラス全体は習熟度別に分けることはありません。英語や数学などの一部の科目で、習熟度別にクラスを分割して、少人数展開で学習することがあります。
学習	入学後しんどいと聞くが、実際どうか。	中学時に比べ、日々の授業の難易度が上がるため、学習の仕方を見直す必要が出てくる生徒は多い一方、入学後段々と慣れていく生徒も多くいます。中学生のうちから、自分で学習時間を確保する習慣とわからない時に教員に質問する力が身につけていると、高校の授業でも早くから慣れていけるといいます。

区分	質問内容	回答
学習 (教務)	進級の基準として、出席日数は何日以上か。	学校の出席日数についての規定はありませんが、各授業は一定数出席しなければならないという規定があります。入学時に詳しくお伝えいたします。
学習 (進路)	文科・理科の選択はいつ頃に行うか。	文理選択は1年生の7月に仮決定、10月に本決定となります。2年生から文理選択別のカリキュラムとなっています。その選択は3年次にも継続されます。
学習 (進路)	進路状況、進学実績についての詳細はあるか。	進路状況については、合格者数と進学者数がHPに掲載されています。 <a href="https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_3/post-13.html">https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_3/post-13.html</a>
学習 (進路)	大学進学についての学校の取り組みやサポートはあるか。	一番は学校の授業を大切にしよう指導しています。その他、土曜講習の実施や、普段から生徒の質問を受けやすい環境を各教科の準備室を中心に整えています。
学習 (進路)	推薦入試と一般入試の比率はどういう状況であるか。	進路状況については、合格者数と進学者数がHPに掲載されています。一般選抜の他に、総合型選抜・学校推薦型選抜（指定校制・公募制）など多様な受験形態がありますが、全体としては多くはありません。 <a href="https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_3/post-13.html">https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_3/post-13.html</a>
学習 (進路)	国公立大学か私立大学かの志望によるクラス分けはあるか。	ありません。3年生のカリキュラムは国公立大学受験を基本としたものになっています。
学習 (進路)	指定校推薦にはどのような大学があるか。	毎年募集状況が異なるため、公開はしていません。
学習 (進路)	文理どちらが多いか。	概ね理系選択者が多い状況ですが、割合は年度によって異なります。
学習 (進路)	理系は男子が多いか。	男子が多い傾向がありますが、年度によって割合は変わります。
学校生活	食堂の込み具合、弁当を持参して食べてもよいか。	基本的に混雑はしている状況です。そのため、食堂で注文した生徒の座席確保のため、混雑時は控えてもらうことがあります。 Instagramによる事前予約が可能です。
学校生活	校則全般についてはどのようなものか。	豊中高校の校則(生徒心得)がHPに掲載されておりますので、そちらをご参照ください。 <a href="https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_6/post-83.html">https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_6/post-83.html</a>

区分	質問内容	回答
学校生活 (行事)	SSHの良さや主な活動にはどのようなものがあるか。	<p>SSHという事業は、先進的な理数系教育を通じた国際的な科学技術人材の育成を目的として、文部科学省が全国約200校の高等学校を研究校として指定している事業です。</p> <p>本校でも「“みらい地域還元型”科学する人づくりプロジェクトの開発」を研究テーマとして研究してきました。そのため、3年間の課題研究を中心とした取組と、様々な研修などの行事を実施しています。</p> <p>卒業生アンケートの結果から、SSH事業で得られた知識・技能・経験・人脈などは、高校卒業後も様々な生かされており、社会の課題解決に寄与できる力を身につけて活躍されている卒業生も多くいることがわかっています。</p> <p>今年度本校が中心となって実施している活動としては、以下のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イノベーションセミナー（土曜午前、全6回）</li> <li>・豊中サイエンスチャレンジ（中学生向けサイエンスコンテスト）</li> <li>・我ら、SSひろめ隊（小学生向け実験教室）</li> <li>・京都薬用植物園見学</li> <li>・能勢分校実習</li> <li>・琵琶湖博物館研修</li> <li>・白浜研修</li> <li>・シンガポール研修</li> </ul>
学校生活 (行事)	文化祭に見学は来ることはできるか。	2024年度は中学生とその保護者の方とご家族にご来場いただきました。来場の制限については毎年検討をし、その都度HPに詳細を掲載しています。
学校生活 (行事)	他校の文理学科との交流はあるか。	<p>他の文理学科設置校（GLHS=グローバルリーダーズハイスクール）の10校合同で、以下の事業を行っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題研究発表会（2月）</li> <li>・アメリカ研修（7～8月）</li> <li>・大阪大学や京都大学の見学会（11月、12月）</li> </ul> <p>など、さまざまな機会があります。</p> <p>また、他の文理学科校が主催する取組に参加することも可能です。</p> <p>希望者によるものが多いので積極的な姿勢があれば、それだけ機会が増えるかと思えます。</p>
学校生活 (行事)	修学旅行は行き先はどこになるか。	学年ごとに検討されるため、毎年変更の可能性がありますが、近年は北海道が多くなっています（地域は様々です）。

区分	質問内容	回答
学校生活 (通学)	自転車通学の生徒は多いか。	本校全体の約半数弱の生徒が自転車で通学します。指定のサイトで計測し、自宅から学校までの距離が1.5km以上の生徒のみ自転車通学を許可されています。
学校生活 (通学)	自宅の最寄り駅から豊中駅から電車で通学し、豊中駅から学校までは自転車で行くという通学方法は可能か。	校内に乗り入れを許可しているのは、自宅から自転車で通学する生徒（距離1.5km以上）のみとしています。豊中駅からは徒歩或いはバスの利用をお願いします。
学校生活 (通学)	自転車通学可能エリアに家がある場合、通学路や立ち入り禁止エリアはあるか。また、入学前にオリエンテーションで詳しい説明を聞く機会はあるか。	自転車の利用に関しては、入学時のオリエンテーションで説明があり、安全に意識をして交通ルールを厳守するよう指導しています。加えて、学校付近にいくつか通行を制限している経路があります。
学校生活 (通学)	徒歩でのルートは決まっているか。	一部学校の周りには、通学ルートについての制限がありますが、入学後、説明させていただきます。
学校生活 (通学)	実際に生徒が通っている最寄り駅はどのような駅があるか。	最寄り駅としては、阪急電鉄宝塚線「豊中駅」、大阪モノレール「少路駅」、阪急バス「豊中高校前」が公共交通機関による最寄りのアクセスとなります。
学校生活 (部活動)	パソコンやプログラミングができる部活はあるか。	サイエンス部には情報分野で研究を進めるグループがあり、プログラミングの研究を行う生徒もいます。
学校生活 (部活動)	部活動について大まかな概要を知りたい。 (各クラブの活動内容、活動日程等)	HPに掲載されており、毎年更新しております。活動状況や部員数等はそちらで確認できます。 <a href="https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_6/post-36.html">https://www2.osaka-c.ed.jp/toyonaka/folder_6/post-36.html</a>
学校生活 (部活動)	部活動を立ち上げる事は可能か。	運動部は、原則新たに立ち上げることはできないとしています。文化部は、規定を満たせば同好会を立ち上げることはできます。ただし、顧問や活動場所の確保などが必要で、本校は部活動も既にかなり多いため、新たに立ち上げることは厳しい状況ではあります。
学校生活 (部活動)	部活動は兼部可能か。	部活動によりますので、個別にご確認ください。
学校生活 (部活動)	部活動加入率はどれくらいか。	加入率は9割前後です。

区分	質問内容	回答
国際	留学したらどの学年に入るか。	単位互換の有無などによっても変わります。個別に状況が違うので、その都度ご相談ください。
国際	英国研修の倍率はどれくらいか。	40名の募集人数に対し、2023年は約100人、2024年は約60人が応募しました。2023年はコロナ禍以降4年ぶりの実施だったことも影響しているかと思います。
国際	海外交流や留学についてはどのようなものがあるか。	海外交流については以下が大まかな概要です。直近の実施概要ですので、今後変更の可能性があることをご了承ください。 <b>【国内】</b> ①「国内留学プログラム」7月末5日間（希望者のみ） ②「大阪大学留学生交流会」1月中旬（1日）（1年生全員） ③「カトリックハイスクール(CHS)来校・交流会」5月末（1日） ※ SSH事業 <b>【海外】</b> ①「英国語学研修」7月末（13日間）/人数：40人（応募多数の場合選抜） ②「アメリカ研修」7月末（8日間）GLHS合同実施/人数：各校3人（応募多数の場合選抜） ③「ベトナム」3月初旬（5日間）/人数：15人（応募多数の場合抽選） ④「シンガポール」3月初旬（5日間）/人数：約20人（応募多数の場合抽選） ※ SSH事業 <b>【留学】</b> 研修旅行とは別に長期間海外の学校で学んだことを単位として認定する留学制度があります。これは一定の要件を満たせば、1年間の海外での学びを、1年間分の単位として認める制度で、例えば、2年生の夏に出発して、翌年の夏に帰国した時には3年生に進級できるというものです。ただ、留学する先の学校等について、本校ではあっせんなどはしていません。個人であっせん団体の紹介を受けて留学する場合があります。
全般	豊中高校の特色	学習、行事、部活動だけでなく、国際交流、GLHS10校との交流、SSH事業、課題研究など多方面取り組めるものがあります。自分が「これだ」と思ったものに打ち込める環境を豊中高校全体で作っています。
全般	文理学科と普通科の違い	文理学科は、カリキュラム上、英語や理数科目において、普通科よりも深い内容を行える専門学科です。また、課題研究があることも特徴の一つです。
その他	他校の教員同士の交流はあるか	他校で開催される研修や発表会に参加するなど、交流をしています。また、GLHS10校の担当者は定期的に集まり、情報共有をしています。
入試	病気になったときの入試の救済措置は	大阪府で統一した対応をしておりますので、毎年ご確認の必要があります。詳しくは大阪府HPの追検査についての資料をご確認ください。
入試	入試でどのくらい点数をとればよいか。英検利用の数について	入学者選抜における学力検査の結果に関する内容はすべて公表していません。全志願者のうち、何人が英語資格の活用をしたかについては、大阪府の公表資料「入学状況概要」に記載されていますので、参照してください。 <a href="https://www.pref.osaka.lg.jp/o180040/kotogakko/gakujij-g3/nyugakujokyogaiyo.html">https://www.pref.osaka.lg.jp/o180040/kotogakko/gakujij-g3/nyugakujokyogaiyo.html</a>